



2023年12月 4日
第70号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申 第2号 東海道線大船駅構内 列車と電化柱が衝突した 事故に関する緊急申し入れ 第2回団体交渉を行う！その①

組合

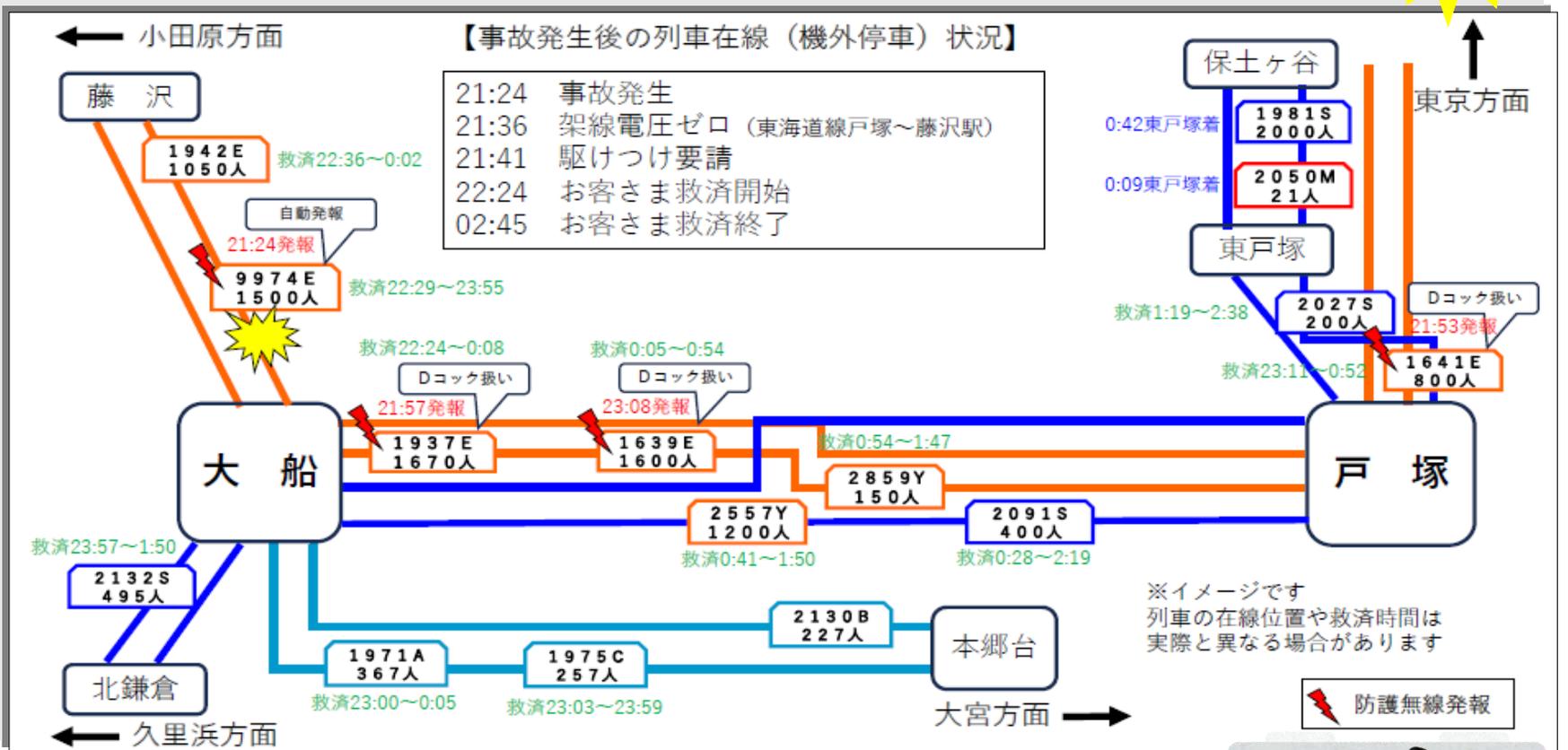
会社

改めてお客さま救済に対する会社の認識を聞きたい。

当日の出番者、非番や休日に駆け付けた社員に本当にベストを尽くしていただいたことに感謝申し上げます。振り返りを行う中で、改善すべき点、今後より良くすべき点があった。前回の交渉で組合側から課題認識についてあった。会社としても「究極の安全」を追求していく。今後もより良いものを検討していくにあたり、組合側と真摯に議論を深め、お客さまのために議論を行っていきたく考えている。

お客さま救済にベストを尽くしたこと、振り返りをして改善すべき点があったことを確認する。組合として4M4E手法を用いて原因究明を行ってきた。そのことについて議論したい。

確認!



【JR東労組が行った4E（原因）分析】



MAN (人間系)	②運行優先の意識になっている。 ③経験による判断力が低下している。
MACHINE (機器・設備系)	①列車無線が当該列車に占有され、他の列車が情報を得たり発信したりできない。 ①回線が混みあいクラウド指令が確認できない。 ③避難誘導のサインがない。(踏切や門扉まで何mなど)
MEDIA (環境・情報系)	①お客さまに対する情報提供が具体的でなかった。 ③大船駅の特状。(東海道線、横須賀線、根岸線の3線が入り込んでいる) ⑤当日は花火大会があり臨時列車であった。 ⑤土曜日の21時24分頃という時間帯。また、真夏日であった。 ・事故前からダイヤに乱れがあり、機外停車が発生していた。
MANAGEMENT (管理・教育系)	①指令からは「支障物と衝撃」との一報で大変な事故（電化柱との衝突）であるとの情報ではなかった。 ②大変な事故であったが、他線区の列車を動かそうとする運行管理。 ③降車させた後、避難誘導をしたがどこに誘導したらいいのかわからない。 ③線路外に出る門扉などの位置がわからない。乗務員だけでは門扉を開けられない。 ③降車誘導のマニュアル、フォローチャートが整備されていない。 ④指揮命令系統がはっきりしていない。役割分担がはっきりしていたか。 ⑤熱中症対策が不十分。

①赤＝情報に関する課題 ②青＝運行優先の課題 ③緑＝避難誘導の課題 ④桃＝指揮命令の課題 ⑤紫＝熱中症対策

その②につづく